

要支援者の課題について考える簡易版

キーワード

要支援者・個別避難計画

こんな方におすすめ

要支援者の避難のときの課題について考えたい
短時間で地域の避難のイメージづくりをしたい

簡易版EVAGの進め方

- ① 地域の災害危険性について理解する。
- ② 災害時の地域の状況をイメージする。
- ③ ペアワークで、提示された人物（要支援者）が避難するときに困ることを考える。
- ④ 全体で、提示された人物（要支援者）がどうすれば無事に避難できるか考える。
- ⑤ 話し合った内容や気づきについて全体で共有する。

必要なもの

EVAGセット

- ・属性カード
- ・EVAGタウンマップ

そのほか

- ・進行資料（地域に合わせて作成）
- ・ワークシート（意見をメモする紙）
- ・筆記用具

個別避難計画作成のための地域調整会議で実施しました

- 目的**
- ・要支援者本人及び関係者が、円滑に個別避難計画作成のための議論をできるようにするため。
 - ・災害時の地域の状況をイメージし、支援者にも事情があることを理解するため。

所要時間 15分～20分

参加者 避難行動要支援者本人、家族、自治会の区長、消防団、ケアマネ

参加者の感想

- ・避難のことを考えて話し合うことができ、面白かった。
- ・立場が違ふと考え方が違ふことを理解でき、楽しく学ぶことができました。
- ・現状では、要支援者の避難支援ができる人がどこにいるのかもわかっていなのだと気づいた。
- ・近隣住民と付き合いがない人が多いことが避難支援の課題だと感じた。

